

(一部新規)

「学びの変革」推進事業

1 事業目的

多様な学習機会と場の提供等を通じた「個別最適な学び」を推進するとともに、デジタル技術の急速な進展を踏まえ、あらゆる教育活動において、日常的にデジタル機器等を活用する環境を整え、情報モラルを含めた子供たちのデジタルリテラシーの向上を図るほか、デジタル技術の効果的な活用等を通じた、子供たちの主体的な学びを促す教育活動の充実や、グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備などにより、「学びの変革」の更なる加速に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
カリキュラムの質的向上	○学科等の特色を生かしたカリキュラムの開発 ・生徒の深い学びにつなげていくため、学校全体で組織的に学科等の特色を生かしたカリキュラムを開発	25,489
	○カリキュラム・マネジメントの充実に向けた研修 ・学校全体でカリキュラム・マネジメントの効果的・効率的な推進を図るため、管理職、主任等を有機的に結び付ける仕組みを構築	10,737
	○児童生徒の「主体的な学び」を促すカリキュラムの開発 ・小学校と中学校が連携し、プロジェクト型学習を取り入れた探究的な学習に係るカリキュラム等を開発	1,400
探究的な学びに必要な学習環境の充実	○デジタルを基盤とする環境整備 ・生徒一人1台コンピュータを保護者負担により導入することと併せて、学校で使用する周辺機器の整備や、活用のための支援及び研修を実施	228,675
	○デジタル技術の活用に向けた教員の指導力向上 ・市町教育委員会主催のデジタル機器活用研修の支援及び授業研究を通じた効果的なデジタル機器活用に関わる研修の実施	939

内 容		予算額
探究的な学び に必要な学習 環境の充実	○中山間地域の学校における遠隔教育の推進 ・デジタル技術を活用した遠隔教育システムによる学習環境を中山間地域等に位置する県立高等学校に整備することにより，探究的な学びの実現等につながる教育活動を展開 ・令和5年度の本格実施に向け，年間を通じて遠隔教育を実施する体制について研究	18,660
	○STEAM教育の視点を取り入れた探究活動の充実 【新規】 ・学校が設定した生徒の資質・能力の育成のため，実社会に即した教科横断的な学びを実践するカリキュラムを開発	14,075
	○Stanford e-Hiroshima ・スタンフォード大学と連携した遠隔講座を開設し，より高度な学びの機会を提供	5,000
教員の資質・ 能力の向上	○「主体的な学び」の充実に向けた研修内容の再構築 ・「本質的な問い」を設定する力や生徒をファシリテートする力・評価する力など，主体的な学びに必要な資質・能力を習得する研修を実施	8,388
資質能力の評 価方法の充実	○資質・能力定着状況の多面的評価の充実 ・生徒の資質・能力の定着状況を客観的に評価する方法を研究	14,803
個別最適な学 びの促進	○個別最適な学びの推進 ・児童生徒の個々の理解度や興味・関心などを考慮した学習活動の充実に向けた先進事例の普及・推進	2,587
主体的な学び を促す授業イ メージの共有	○「学びの変革」推進に向けた授業イメージの共有 ・「主体的・対話的で深い学び」を実践する小中学校の研究授業をオンデマンドで配信 ・探究的な学習等を実践する県内外の小中学校を指定校の教職員が視察し，取組を普及	4,809

3 令和4年度予算額

335,562千円